

日もまだ浅く、朝夕は寒い日が続いていますが、(少しずつ春の兆しが見え始めた今日 雨天🌧️) 暖かな日の光が注ぐ今日、卒業を迎えられた三年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。ここに参加することが叶わなかった在校生一同を代表してお祝いを申し上げます。

時間の流れは速く、気が付けばもうお別れの時です。私は中学から在学していますので長い方で五年、短い方で三年という時間を先輩方と過ごすことができました。先輩方と出会ってから、今日までの時間はあつという間だったように感じます。私たちの学校生活の風景から先輩方の姿がなくなってしまうと思うと寂しい気持ちでいっぱいです。

私はこれまでの高校生活の中でとても印象に残っている言葉があります。それは「若駒たれ」という言葉です。これは、昨年まで玉名高校で教鞭をとられていた早田先生の言葉です。当初は漠然と響きのかっこ良さに感銘を受けたのですが、次第に「若駒」としてどうあるべきなのかと疑問を持つようになりました。そんな中、日頃、勉学に励む先輩方、学校行事や部活動などで活躍される先輩方から若駒としてのあるべき姿を教わったように思います。中でも、体育祭。新型コロナウイルスの影響で様々なことが例年通りに進まず、人文字に思いをのせることもできなくなった時でも、先輩方は誰一人として下を向くことなく、前を向いて最後まで全力で取り組みでいらっしやいました。私も生徒会の一員として間近で先輩方の姿を見て、その情熱の大きさに胸が熱くなりました。新型コロナウイルスの影響で変則的な日々が続く中、体育祭以外にも多くの事で、私たちがどうすればいいのか、何をすべきなのかわからなくなった時にも、先輩方はいつも私たちの先を力強く歩み、進むべき道を示してくださいました。どれだけたくさんの後輩が、先輩方の姿を見て多くの事を学び、感じ、先輩方のようになりたいと思ったことでしよう。

先輩方は常に私たちの目標でした。背中を追いかけることのできる先輩方とここ玉名高校で出会えたことはとても有難く、幸せなことだと感じます。これからはその先輩方が守り築き上げてこられた伝統を、私たちが継承していかなければなりません。先輩方に恥じぬよう「至誠・剛健・進取」を胸に、在校生一同頑張っていく所存です。どうか今後とも私たち後輩を温かくお見守りくださいますようお願い致します。

最後になりましたが、先輩方の新たなステージでのさらなるご活躍とご多幸を心からお祈り申し上げます。